

トライボロジー学会・セラミックス協会合同企画
「セラミックスのトライボロジーの現状と将来」
- セラミックスから見るトライボロジー，トライボロジーから見るセラミックス -

(社)日本トライボロジー学会第3種研究会

セラミックスのトライボロジー研究会

主査 加藤康司

(社)日本セラミックス協会 トライボロジー分科会

主査 千田哲也

【開催趣旨】

セラミックスは硬さや化学的安定性など、トライボロジー材料として魅力ある特性を備えております。事実、そうした特性を活かして軸受や摺動部材等への応用が進んでおり、画期的な性能改善の例も多数報告されています。一方で、セラミックスは脆性材料であり、また加工が困難等の問題点も有しており、トライボロジー材料として使いこなし、利用を拡大するためには研究課題も残されています。セラミックスは、金属材料とは特性が大きく異なる点も多く、使いこなすためにはまず材料を知る必要があります。また、材料開発に当たってはトライボロジー現象を理解する必要があります。このためには、トライボロジーと材料の両分野の研究者の意見交換、情報交換はきわめて重要です。

そこで、日本トライボロジー学会のセラミックスのトライボロジー研究会と日本セラミックス協会のトライボロジー分科会の合同企画として、2日間の研究会を開催致します。それぞれの研究会メンバーはどちらの研究会にも自由にご参加いただけます。また、1日目の夜には懇親会を企画し、さらに、会場をご提供いただく名城大学には話題の最先端技術についての特別講演もお願いしております。

下記の通り、盛りだくさんの充実した企画となっておりますので、ご多忙のこととは思いますが、ぜひご参加下さいますようお願い申し上げます。

記

日 時：平成 17 年 2 月 21 日（月）13:00～22 日（火）17:00

場 所：名城大学 タワー75 15 階 レセプションホール

名古屋市天白区塩釜口 1-501

会場へのアクセス：<http://www.meijo-u.ac.jp/guide/campus/tenpaku/index.html>

【全体スケジュール】

平成 17 年 2 月 21 日（月）

13:00-17:00 日本セラミックス協会トライボロジー分科会第 26 回研究会

17:30-19:30 合同懇親会（両研究会共催）（参加費：5,000 円）

名城大学 タワー75 15 階 スカイクルーズ（講演会会場の隣）

平成 17 年 2 月 22 日（火）

9:00-17:00 日本トライボロジー学会セラミックスのトライボロジー研究会第 33 回研究会

＝ 懇親会は有料ですが、研究会はどちらも参加無料です ＝

【プログラム】

日本セラミックス協会トライボロジー分科会第 26 回研究会

平成 17 年 2 月 21 日 (月)

13:00-13:10 オープニング 千田哲也 (海上技術安全研究所・研究会主査)

13:10-14:10 アルミナの乾式摩耗特性と二層アルミナの開発

吉澤友一 氏 (産業技術総合研究所)

14:10-15:10 種々の窒化アルミニウム (AlN) 焼結体の低荷重摺動試験による損傷挙動

小林義政 氏 (日本ガイシ株式会社)

15:10-15:30 休憩

15:30-16:30 ミクロ・ナノ領域における圧子力学とレオロジー

逆井基次 氏 (豊橋技術科学大学)

16:30-17:00 総合討論

合同懇親会 (両研究会共催)

平成 17 年 2 月 21 日 (月)

17:30-19:30 名城大学 タワー75 15 階 スカイクルーズ

日本トライボロジー学会セラミックスのトライボロジー研究会第 33 回研究会

平成 17 年 2 月 22 日 (火)

9:00- 9:20 オープニング

加藤康司 (東北大学・研究会主査)

9:20-10:00 セラミックス・硬質薄膜のトライボロジーに関する最近の話題

足立幸志 氏 (東北大学)

10:00-10:20 休憩

10:20-11:20 セラミックスバルブにおける摩擦とシール

桑山健太 氏 (有限会社フルークス)

11:20-12:20 セラミックスのエロージョンとその応用

宇佐美初彦 氏 (名城大学)

12:20-13:30 昼食

13:30-14:40 【特別講演】窒化物半導体による短波長発光デバイス

上山 智 氏 (名城大学)

14:40-15:00 休憩

15:00-16:00 火力発電プラントにおけるセラミックスの応用技術 (仮題)

林 慎之 氏 (三菱重工業株式会社)

16:00-17:00 トヨタにおける摺動部品材料のトライボロジー

不破良雄 氏 (トヨタ自動車株式会社)

17:00 終了